

3月のクラフトサークルの定例会の午前中は、倉庫の片づけや道具の手入れをしました。
午後に綿うち、紡ぎ、織を体験しました。



道具入れなどの箱の引き出し等壊れて外れているのをビスで留めたり、



棚の物を整理したり、小刀を研ぎなおしたり、マジックのでなくなっているのを整理したり、材料のカビのあるものを処分したりと、クラフトサークルにとって大事な一年の締めくくりです。



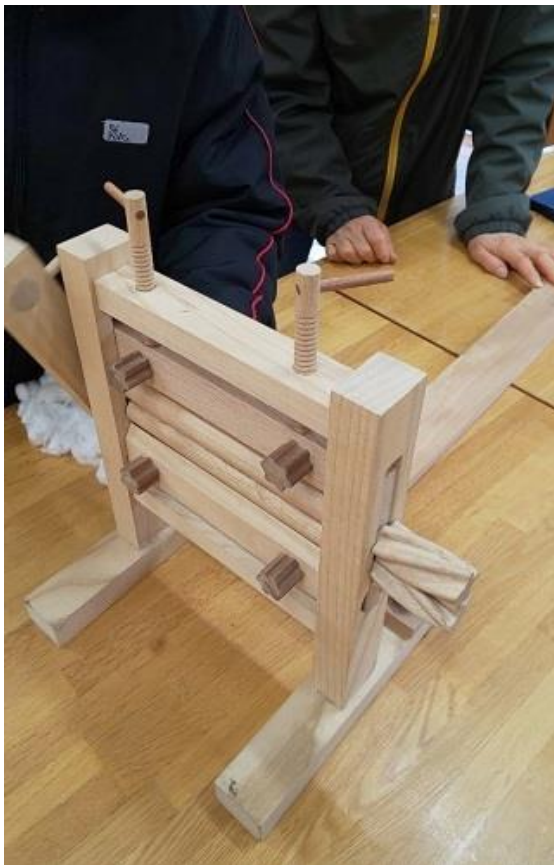
午後は下のような織物への挑戦です。綿を糸にしての織物の体験です。



まず綿の種を取り外します。手で種を取ったり、



下記のような器具を使い、種を取ったりします。



その後弓のような棉弓という器具を使い、綿をほぐします。



右フワフワになってきましたね。下記のような犬や猫の毛づくろいに、使うものでもできるようです。できたものを筒状にまとめています。



次にスピンドルという器具で綿から糸へ紡ぎます。不思議です綿から次々と糸になっていきます。



左手の綿から糸が伸びてきます。



この人も上手に糸になってきています。



さてこれから織にはいります。段ボールに切れ込みをいれた物や縦糸など、スピンドルなど30セットほども用意してくださっていました。

お家で用意してくださるのに大変だったと思います。いつもありがとうございます。こんな先輩がいるおかげで楽しく色んな経験をさせていただいています。

この縦糸も染めたりしています。タマネギとかベニバナとかの字が見えますね。



さて縦糸を張れたら、横糸を通して織始めました。



紡いだ糸が細かったり太かったりするのを織るとこんな風になります。おもしろいですね。

糸を色々変えて織ると楽しいですね。

また挑戦してみたいです。



さあ4月の定例会は棕櫚の葉を使ったモノづくりです。何ができるでしょう。

コロナも少しはましになって、サークル員が沢山参加できるようになればいいですね。